

里庄町未来創造ビジョン（総合戦略）について

【里庄町振興計画 第3部基本構想 第2章】

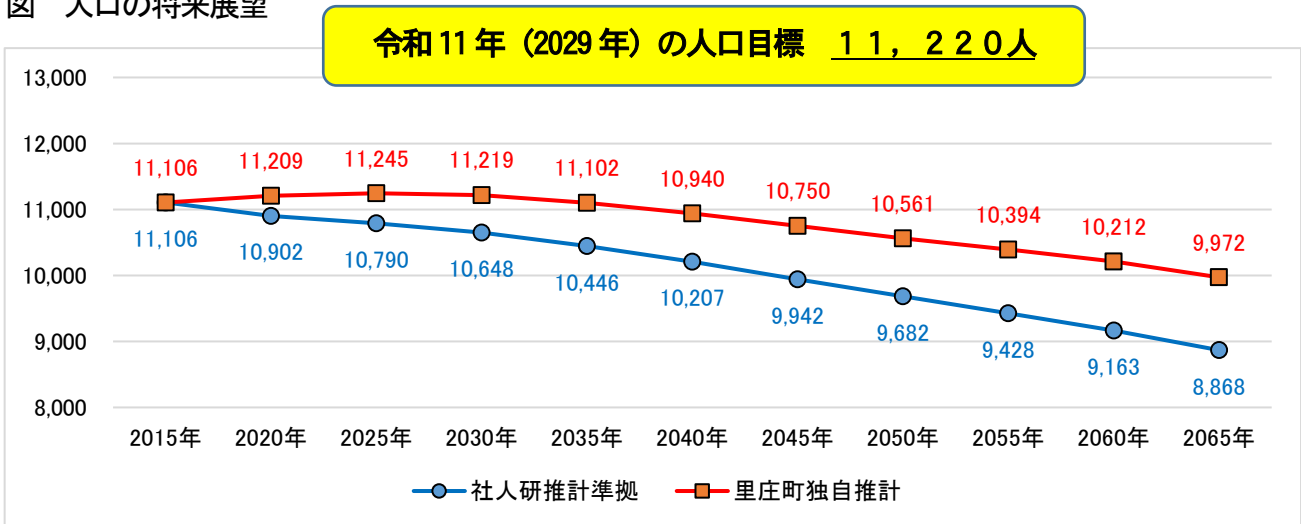
里庄町未来創造ビジョン（総合戦略）の目的

わが国の総人口は、減少傾向であり、合計特殊出生率がこのまま推移すると2060年には1億人を下回ると推計されています。

人口減少社会の到来自体は不可避とみられているなかで、本町においても将来的な人口の減少に対応していかなければなりません。

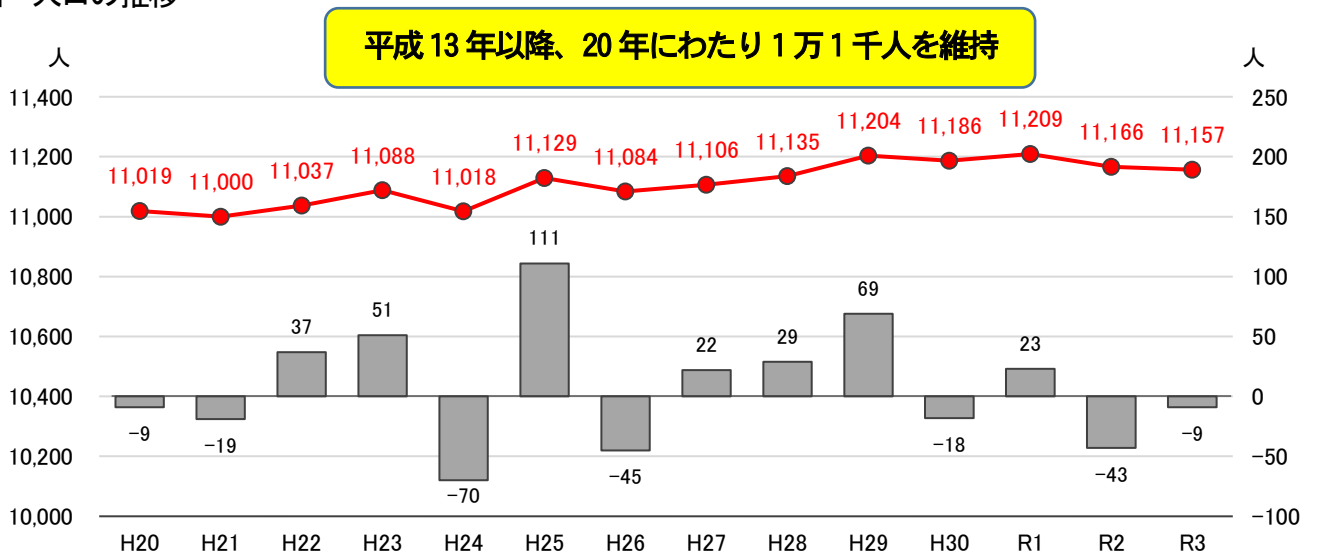
本町では、花や緑に彩られた豊かな自然に包まれ、交通の利便性が高いという地域特性を活かし、若い世代が安心して働き、子育てができる環境の形成を目指します。そして、町民と協働し、住みたいまち、住み続けたいまちの実現を図ります。

図 人口の将来展望



資料：第2次里庄町人口ビジョン

図 人口の推移



資料：住民基本台帳 各年3月末（R3のみ2月末）

重点施策1 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる(自然減対策)

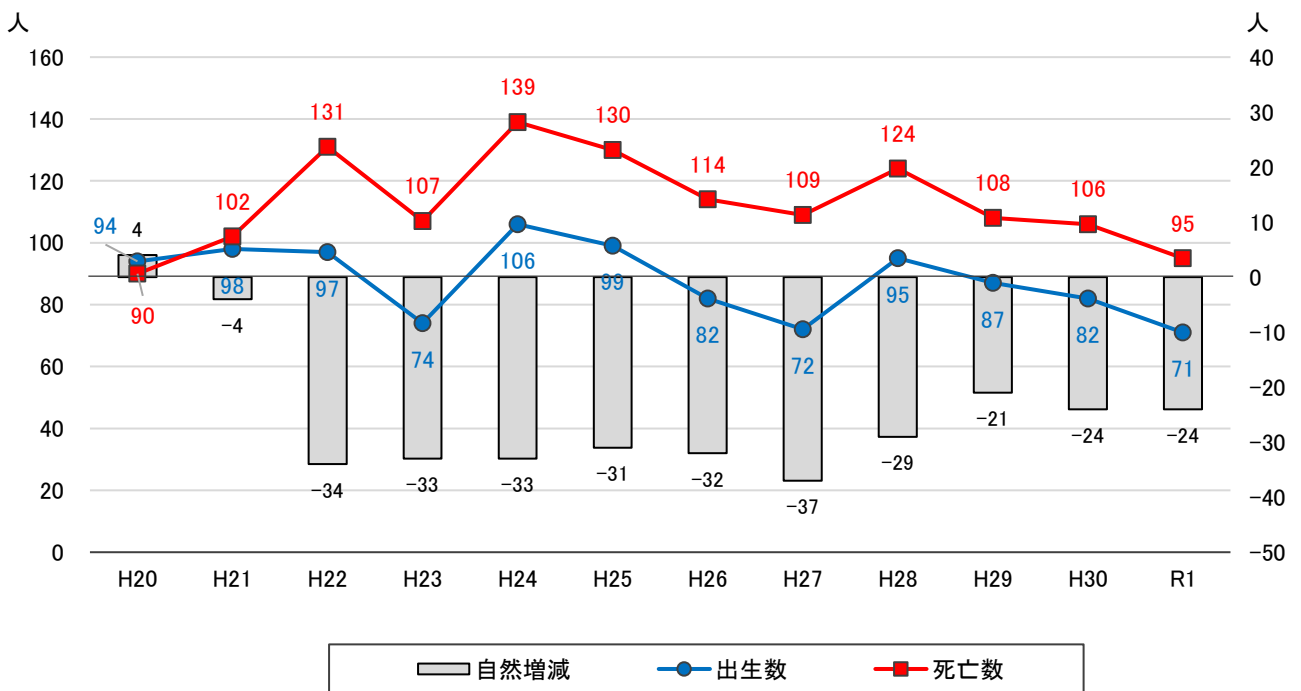
子ども・子育て支援事業と連携し、男女の出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまでを総合的に支援できる体制を構築します。

また、男女がともに輝き、希望をかなえながら、十分な愛情を持って子育てができるまちづくりを進めます。

【重要業績評価指標】

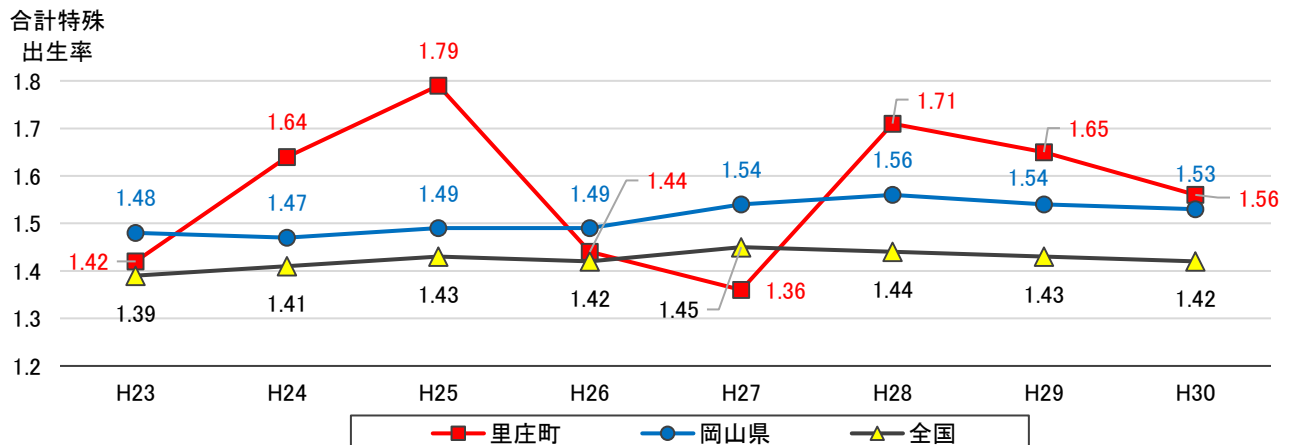
- ・結婚推進イベントやおかやま縁むすびネットにおける成婚数
- ・保育所の定員数要業績評価指標 (KPI)
- ・幼稚園預かり保育利用人数指 標
- ・学童保育(放課後児童クラブ) 利用人数
- ・職場の中で男女が平等と思う人の割合

図 出生・死亡者数と自然増減の推移(1月1日~12月31日)



資料：総務省 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査

図 合計特殊出生率の推移



資料：岡山県衛生統計年報

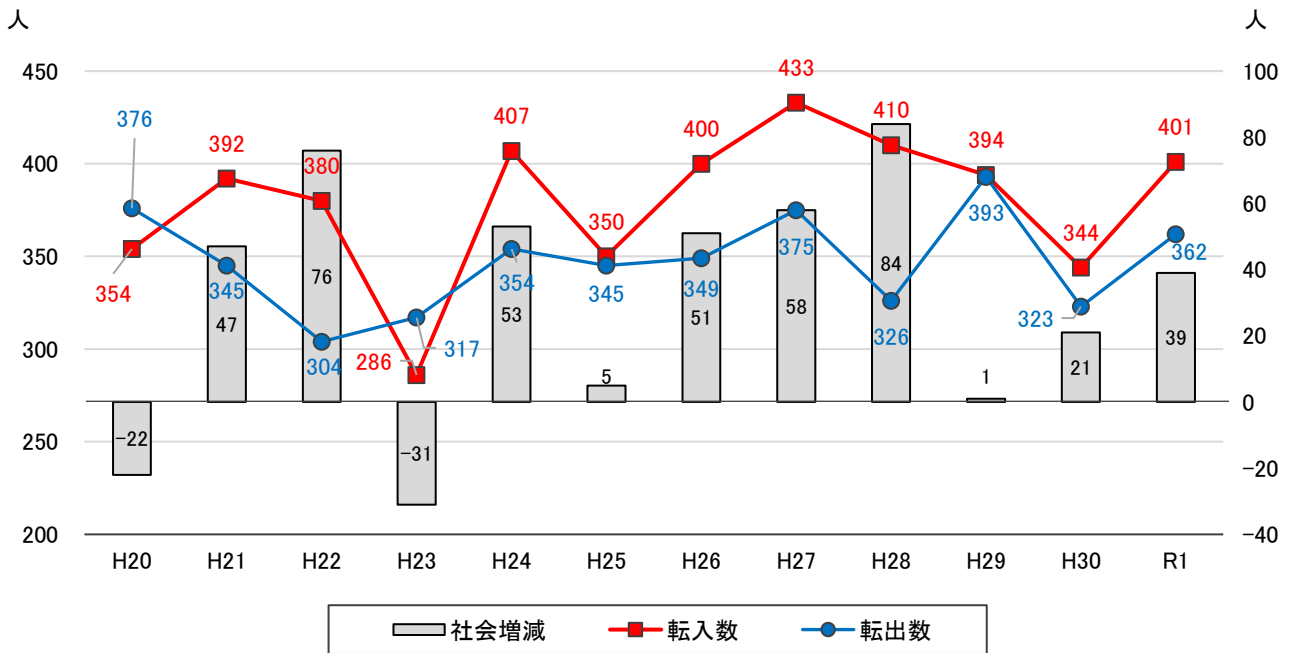
重点施策2 魅力あるまちをつくり、人口流入を促進する（社会減対策）

住宅地の開発や居住環境の改善に努めていくとともに、災害が少ない、交通利便性の良さ、岡山・倉敷都市圏や福山都市圏に近接した立地環境、子育て環境や教育環境の良さ、通信・情報ネットワーク等の生活・社会インフラの充実等、総合的な住みやすさを活用し、魅力あるまちづくりを推進します。

【重要業績評価指標】

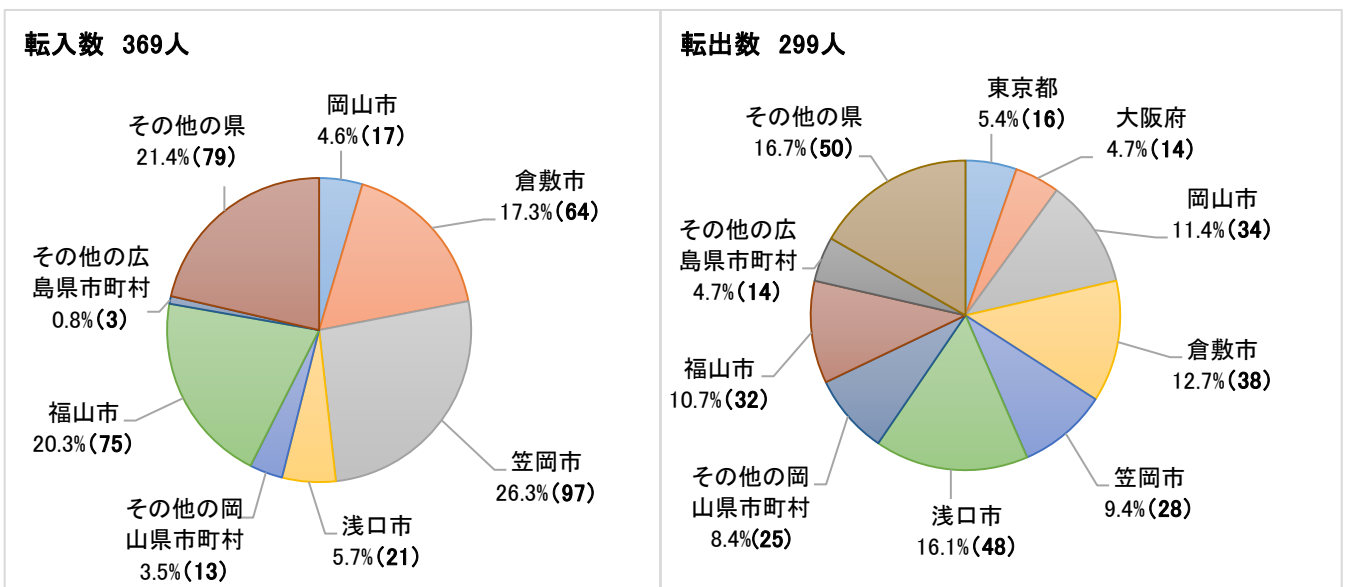
- ・ 下水道普及率
- ・ 犯罪や交通事故が少なく安全であると思う人の割合
- ・ 寄島～里庄線 路線バスの一日あたりの乗車人数

図 転入・転出者数と社会増減の推移（1月1日～12月31日）



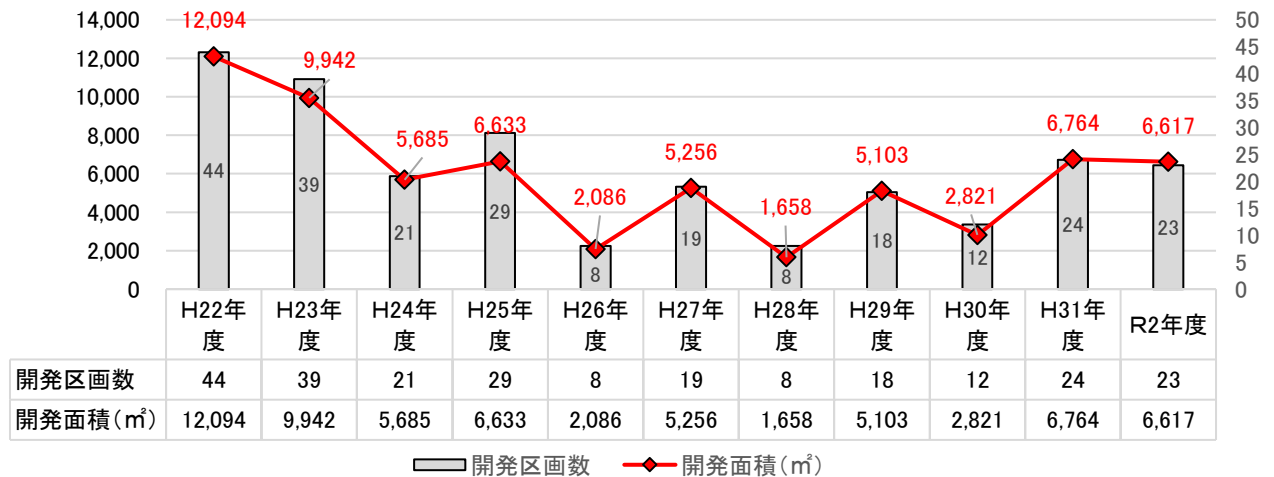
資料：総務省 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査

図 転入・転出の状況（令和元年）※国内移動のみ



資料：総務省 住民基本台帳に基づく都道府県及び市区町村別詳細分析表

図 開発行為の推移



資料：里庄町農林建設課

重点施策3 地域の経済を振興し、安心して働けるようにする

地域経済の付加価値や生産性を継続的に向上させていくには、地域イノベーション等を通じた新産業の創出や既存産業の高付加価値化に対応できる有能な人材の確保が必要になります。地域経済を支える若者の地元への就職や定着を促進するとともに、元気な高齢者や子育て期の女性等、潜在的な労働力人口の就労を促進します。

【重要業績評価指標】

- ・認定農業者数
- ・まこもたけ作付面積
- ・製造業事業所数
- ・製造品出荷額等
- ・観光入込客数
- ・「まこもたけ」年間出荷額

重点施策4 地域住民が活躍し、豊かな暮らしを実現するとともに、時代に合った地域社会を育む

一人ひとりが生きがいを感じながら暮らすことができる地域社会の実現をめざします。すべての町民が地域の暮らしを自分たちの手で良くしていこうとする、シビックプライドの取組を進め、様々な人々と交流しながらつながりを持って支え合うコミュニティの形成を図ります。

地域をまとめ率先して引っ張っていくリーダーを養成し、「地域経営」の視点を持って活躍できる人材を育成します。

【重要業績評価指標】

- ・ふれあいいきいきサロン設置数
- ・ボランティア参加者数
- ・地域支援サポーター登録者数
- ・手話奉仕員登録者数
- ・自主防災組織率
- ・消防団員数
- ・花いっぱい運動参加分館数(参加割合)
- ・地域づくりのリーダー養成講座等参加者数
- ・行政手続を電子化した事業数